

育児休業

健康保険 育児休業等取得者
申出書（新規・延長）／終了届

常務理事	事務長		担当者

令和 年 月 日提出

提出者記入欄	健康保険被保険者証記号	
	厚生年金保険事業所整理記号	
	事業所所在地	
	事業所名称	
	事業主氏名	
	電話番号	()

社会保険労務士記載欄 氏名等

新規申出の場合は共通事項に必要な事項を記入して下さい。
延長・終了の場合は、共通記載欄に新規申出時に記入した内容を記入し、延長・終了の必須項目を記入して下さい。

共通記載（新規申出）	① 健康保険被保険者証の番号			② 個人番号						
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	④ 被保険者生年月日	5. 昭和 7. 平成 9. 令和	年	月	日	⑤ 被保険者性別	1. 男 2. 女
	⑥ 養育する子の氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	⑦ 養育する子の生年月日	9. 令和	年	月	日		
	⑧ 区分	1. 実子 2. その他		⑨ 養育開始年月日（実子以外）	9. 令和	年	月	日		
	※2. その他の場合⑨養育開始年月日（実子以外）も記入して下さい。									
	⑩ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	⑪ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	年	月	日
	※⑩育児休業等開始年月日と⑪育児休業等終了（予定）年月日の翌日が同月内の場合のみ記入して下さい。		※パパママ育休プラスに該当する場合✓してください。		⑫ 育児休業等取得日数	日	⑬ 就業予定日数	日	⑭ パパママ育休プラス該当区分	☐ 該当

終了予定日を延長する場合 ※ 共通事項欄も記入して下さい。

延長	⑯ 育児休業等終了（変更後）	9. 令和	年	月	日	延長後の「⑯育児休業等終了（予定）年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は、⑰変更後の育児休業等取得日数も記入して下さい。	⑰ 変更後の育児休業等取得日数	日
----	----------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

予定より早く育児休業休業を終了した場合 ※ 共通事項欄も記入して下さい。

終了	⑱ 育児休業等終了年月日	9. 令和	年	月	日	「⑱育児休業等終了年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は⑲変更後の育児休業等取得日数欄も記入して下さい。	⑲ 変更後の育児休業等取得日数	日
----	--------------	-------	---	---	---	--	-----------------	---

「⑩育児休業休業等開始年月日」と「⑪育児休業等終了（予定）年月日の翌日」が同月内、且つ、複数回育児休業等を行う場合 ※ 共通事項も記入して下さい。

育休等取得内訳	1	⑳ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉑ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	年	月	日	㉒ 育児休業等取得日数	日	㉓ 就業予定日数	日
	2	㉔ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉕ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	年	月	日	㉖ 育児休業等取得日数	日	㉗ 就業予定日数	日
	3	㉘ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉙ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	年	月	日	㉚ 育児休業等取得日数	日	㉛ 就業予定日数	日
	4	㉜ 育児休業等開始年月日	9. 令和	年	月	日	㉝ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	年	月	日	㉞ 育児休業等取得日数	日	㉟ 就業予定日数	日

育児休業

健康保険 育児休業等取得者
申出書（新規・延長）／終了届

常務理事	事務長		担当者

令和 4 年 10 月 15 日提出

提出者記入欄	健康保険被保険者証記号	1 2 3 4 5
	厚生年金保険事業所整理記号	0 1 - A B C
	事業所番号	0 1 2 3 4
	事業所所在地	〒 123 - 4567 〇〇市〇〇区〇〇町1-2-3
	事業所名称	〇〇〇〇 株式会社
	事業主氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
	電話番号	123 (456) 7890

社会保険労務士記載欄 氏名等

新規申出の場合は共通事項に必要な事項を記入して下さい。
延長・終了の場合は、共通記載欄に新規申出時に記入した内容を記入し、延長・終了の必須項目を記入して下さい。

共通記載（新規申出）	① 健康保険被保険者証の番号	123	② 個人番号										
	③ 被保険者氏名	(フリガナ) ケンボ (氏) 健保 (名) タロウ	④ 被保険者生年月日	⑤ 昭和 9. 平成 6 1 0 6 0 1 令和 6 1 0 6 0 1	年	月	日	⑤ 被保険者性別	① 男 2. 女				
	⑥ 養育する子の氏名	(フリガナ) ケンボ (氏) 健保 (名) イチロウ	⑦ 養育する子の生年月日	9. 令和 0 4 1 0 0 1	年	月	日						
	⑧ 区分	①. 実子 ②. その他 ※2. その他の場合⑨養育開始年月日（実子以外）も記入して下さい。	⑨ 養育開始年月日（実子以外）	9. 令和	年	月	日						
	⑩ 育児休業等開始年月日	9. 令和 0 4 1 0 0 3	⑪ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和 0 4 1 0 3 1	年	月	日						
	※「育児休業等開始年月日」と「育児休業等終了（予定）年月日の翌日」が同月内の場合のみ記入して下さい。 ※パパママ育休プラスに該当する場合✓してください。												
	⑫ 育児休業等取得日数	2 3 日	⑬ 就業予定日数	0 3 日	⑭ パパママ育休プラス該当区分	☐ 該当	⑮ 備考						

終了予定日を延長する場合 ※ 共通事項欄も記入して下さい。

延長	⑯ 育児休業等終了（変更後）	9. 令和	年	月	日	延長後の「⑯育児休業等終了（予定）年月日の翌日」が「⑩育児休業開始年月日」と同月内の場合は、⑰変更後の育児休業等取得日数も記入して下さい。	⑰ 変更後の育児休業等取得日数	日

予定より早く育児休業休業を終了した場合 ※ 共通事項欄も記入して下さい。

終了	⑱ 育児休業等終了年月日	9. 令和	年	月	日	「⑱育児休業等終了年月日の翌日」が「⑩育児休業等開始年月日」と同月内の場合は⑲変更後の育児休業等取得日数欄も記入して下さい。	⑲ 変更後の育児休業等取得日数	日

「育児休業休業等開始年月日」と「育児休業等終了（予定）年月日の翌日」が同月内、且つ、複数回育児休業等を取得する場合 ※ 共通事項も記入して下さい。

育休等取得内訳	1	⑳ 育児休業等開始年月日	9. 令和 0 4 1 0 0 3	㉑ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和 0 4 1 0 1 3	㉒ 育児休業等取得日数	0 8 日	㉓ 就業予定日数	0 3 日
	2	㉔ 育児休業等開始年月日	9. 令和 0 4 1 0 1 7	㉕ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和 0 4 1 0 3 1	㉖ 育児休業等取得日数	1 5 日	㉗ 就業予定日数	0 0 日
	3	㉘ 育児休業等開始年月日	9. 令和	㉙ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	㉚ 育児休業等取得日数	日	㉛ 就業予定日数	日
	4	㉜ 育児休業等開始年月日	9. 令和	㉝ 育児休業等終了（予定）年月日	9. 令和	㉞ 育児休業等取得日数	日	㉟ 就業予定日数	日

1. この申出書は、①1歳未満の子を養育するための育児休業（出生育児休業を含む） ②必要と認められる一定の事情による1歳から1歳6ヶ月に達するまでの育児休業 ③必要と認められる一定の事情による1歳6ヶ月から2歳に達するまでの育児休業④1歳から3歳までの子を養育するための育児休業に準ずる休業 を取得した場合に提出して下さい。
2. 出生育児休業とは子の出生後8週間のうち最大4週間について取得することができます。出生時育児休業においては労使で事前調整したうえで休業期間中に就業することを可能としており、その就業する予定の日数を就業規則予定日数といいます。
3. この申出により保険料の免除を受けられる期間は、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に基づく育児休業等期間に限り、原則、事業主等は労働者にあらずこの法律に基づく育児休業等は取得できないため申出はできません。
4. この申出は、育児休業等開始年月日から育児休業等終了後1月以内の間に提出して下さい。
（例：終了日が3月31日の場合は4月30日までに提出）
5. 保険料等が免除となる期間は、原則、育児休業等開始年月日が属する月から育児休業等終了年月日の翌日の属する月の前月分までとなります。
6. 育児休業等開始年月日の属する月と育児休業等終了年月日の翌日が属する月が同一の場合は、当該月内で合計14日間以上の育児休業等を取得しているときに限り、その月の保険料等が免除となります。
7. 育児休業等開始年月日から1月を超える育児休業等を取得した場合に限り、育児休業等開始年月日の属する月から育児休業等終了年月日の翌日の属する月の前月までに支払われた賞与にかかる保険料等が免除されます。

【記入方法】

共通記載 ①～⑭は必ず記入して下さい。

①被保険者証の番号 健康保険被保険者証の番号を記入して下さい。

④被保険者生年月日 年号は該当する番号を○印で囲んで下さい。
生年月日は右図を参考にして記入して下さい。

5. 昭和	年	月	日
7. 平成	6	3	0
9. 令和	5	0	3

⑧区分 被保険者の実子である場合は、「1. 実子」を○印で囲んで下さい。
被保険者の実子でない場合は、「2. その他」を○印で囲んで下さい。

⑨養育開始年月日（実子以外）⑧区分で「2. その他」を選択された場合は記入して下さい。

⑩育児休業等開始年月日 被保険者が養育のために休業する期間を記入して下さい。
子の生被保険者が女性で実子を養育する場合は、最も早い育児休業開始年月日は原則として子の年月日から起算して57日目（産後56日目の翌日）となります。
実子以外を養育する場合は、養育開始年月日を記入して下さい。

☐ 延長 ☐ 終了 の申請書を提出する場合は、新規申出時に記入した開始年月日を記入して下さい。

⑪育児休業等終了（予定）年月日 育児休業等終了（予定）年月日を記入して下さい。

なお、育児休業等の取得区分に応じて①1歳（パパママ育休プラスに該当する場合は1歳2か月）②1歳6ヶ月③2歳④3歳に到達する日以前の日までとなります。

☐ 延長 ☐ 終了 の申請書を提出する場合は、新規申出時に記入した終了（予定）年月日を記入して下さい。

⑫育児休業等取得日数 ⑩育児休業等開始年月日から⑪育児休業等終了（予定）年月日までの日数を記入して下さい。
また、出生時育児休業にあつては⑬就業予定日数を差引いた日数を記入して下さい。

⑬就業予定日数 同月内であり、出生時育児休業ではない場合には0日と記入して下さい。なお、就業予定期間を時間で定めた場合は期間内の就業予定時間数を一日の所定労働時間数で除した数を記入して下さい。

⑭パパママ育休プラス該当区分 パパママ育休プラスに該当する場合は、□に✓を記入して下さい。
※ パパママ育休プラスとは、父母ともに育児休業を取得する場合、育児休業取得可能期間を子が1歳から1歳2か月に達するまでに延長する制度です。なお、父母一人ずつが取得できる休業期間（母親の産後休業期間を含む。）の上限は1年間となります。

☐ 延長 新規取得時に記入した⑪育児休業等終了予定年月日を延長される場合は、共通記載欄①～⑭を記入して、⑯も記入して下さい。
⑫、⑬及び⑰は同月内の育児休業等の場合のみ記入して下さい。この場合でも⑳～㉓までの記入は不要です。

⑯育児休業等終了予定年月日（変更後） 変更後の終了予定年月日を記入して下さい。
今回延長申請する育児休業等の取得区分に応じて、1歳（パパママ育休プラスに該当する場合は1歳2か月）、1歳6か月、2歳、3歳に到達する日以前の日付を記入して下さい。

☐ 終了 新規申出時に記入した終了（予定）年月日より早く育児休業等を終了した場合は、共通記載欄①～⑭を記入し⑯も記入して下さい。⑫、⑬及び⑰は同月内の育児休業等の場合のみ記入して下さい。この場合でも⑳～㉓の記入は不要です。

⑱育児休業等終了年月日 実際に育児休業等を終了した日付を記入して下さい。
新規に申請した際に記入した終了（予定）年月日と実際の終了年月日が同日の場合や育児休業に引き続く「産前産後休業取得者申出書」を提出する場合は、育児休業等終了届の提出の必要はありません。

育休等取得内訳 ⑩育児休業等開始年月日と⑪育児休業等終了（予定）年月日の翌日が同月内で、且つ、複数回に分割して取得する場合のみ記入して下さい

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| ②④⑧⑫育児休業等開始年月日 | ⑩育児休業等開始年月日を参照して下さい。 |
| ②⑤⑨⑬育児休業等終了（予定）年月日 | ⑪育児休業等終了（予定）年月日を参照して下さい。 |
| ②⑥⑩⑭育児休業等取得日数 | ⑫育児休業等取得日数を参照して下さい。 |
| ②⑦就業予定日数 | ⑬就業予定日数を参照して下さい。 |